

市之代・上高井のみなさんへ

やっと届いた地元の声、

市之代 (市道1032号線他)

この道路は、主に隣の守谷市にあるリハビリ専門の医療機関を利用する方々が通行する道路で、朝夕の通行量が多く、かねてから「どうにかしてほしい」と地域から声があがっていた所です。今年度の6月補正で、工事費8640万5000円が予算化されました。

具体的には、長さ240m幅員6mで、まもなく工事が始まり、今年度末には完成予定です。これで市之代集落の通行量が緩和され、安全対策も一歩前進です。

6月議会

補正予算には、市民要望を反映した生活道路・排水整備などが含まれ、歓迎するものの一方で、取手駅ボックスヒル4階へのアートギャラリー移転工事負担金が9500万円含まれます。この負担金9500万円は、取手市・藝大・JR・アトレ(ボックスヒル)の4者連携で計画する「アーカイブ施設」の一角に、アートギャラリーを移転するための負担金です。

審議に際し、議会は、積算根拠や賃借料、「計画」の全容を示す資料提出を求めました。しかし、市は、これらの審議に必要な資料提出を行わず、答弁も拒否しました。

日本共産党は「審議の前提が示されないままの負担金議決は認められない」と補正予算に反対しました。

一般会計補正予算約7億円

道路整備が進みます。



市議会議員
加増みつ子



交通量が多い市之代の道路

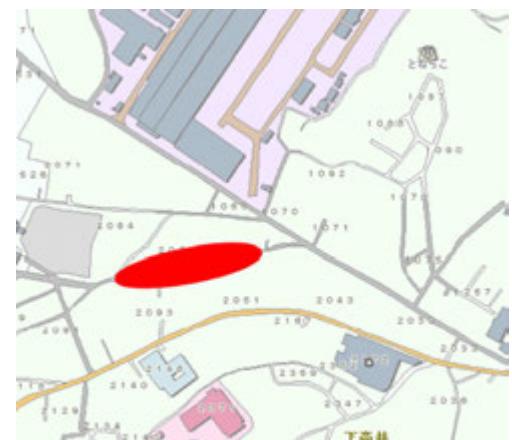


整備が待たれる市之代地内の道路

上高井三宝グランド前 (市道1124号線)

ここは平成3年に事業開始し、県道谷井田稻戸井停車場線(昇文亭)から三宝グランド前まで道路整備が進んできました。やっと昨年測量調査が進み、今年度の6月補正予算で不動産鑑定料・用地買収費など1787万円が予算化されました。

長さは300m、幅員6mで来年度工事予定です。子どもたちの通学路となっていて道路拡幅で安全対策が求められてきました。



上高井三宝グランド